

# 社会・労働関係文献月録

・分類表は1991年5月号に掲載されています。  
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。  
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等（葉書・FAX・e-mail可）で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引いたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305  
 東京都町田市相原町4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2004.6.1～2004.7.31 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻-号)(月号)  
 \*印単行書の場合→ (発行所) (判・頁)(冊併用)

## I 理論・一般

### O. 総記

人間の安全保障, NGOと政府, 国際規範	杉山知子	東海大学紀要	政治経済学部	35	03.8
M. ヴェーバーの「プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神」(十二)					
“資本家”と“企業者”	笠原俊彦	経営と経済(長崎大)		83-2	03.9
資本市場の不完全性と経済成長	馬場宏二	経営論集(大東文化大)		6	03.9
マルクス貨幣論と貨幣的生産経済	大山昌子	経済学研究(一橋大)		45	03.9
イギリスにおける公共投資論の系譜	石倉雅男	経済学研究(一橋大)		45	03.9
風力発電と協同組合的所有	河野良太	経済情報学論集(姫路獨協大)		17	03.3
特集 男女共同参画社会と学びの創造	中久保邦夫	経済情報学論集(姫路獨協大)		17	03.3
学びの共同体の系譜-フェミニズムとのクロスロード(佐藤 学) すべての人に教育を, ユネスコのジェンダー平等教育への取り組み(菅野 琴) 男女共同参画社会の形成に向けた学び(村松泰子) スウェーデンに学ぶ生涯学習社会(神野 直彦)		国立女性教育会館研究紀要		6	02.9
特集 女性と人権		国立婦人教育会館研究紀要		4	00.11
男性にとってのリプロダクティブ・ヘルス/ライツ(沼崎一郎)「家族」のなかの人権(春日キスヨ) 女性の人権と教育(木村涼子) 女性と人権(辻村みよ子) 女性の人権としてのリプロダクティブ・ヘルス/ライツ(柘植あづみ)					
市場社会・自由・公共性(講演)	間宮陽介	財政学研究		33	03.10
金斗鎔と「プロレタリア国際主義」	鄭 栄桓	在日朝鮮人史研究		33	03.10
特集 ポスト国家/ポスト家族 ジェンダー研究の射程		思想		955	03.11
市民権とジェンダー(上野千鶴子) 高齢者介護倫理のパラダイム転換とケア労働(春日キスヨ)					
特集 アソシエーション・フォーラム 1		社会運動		283	03.10
生活者の知性とアソシエーション(田畑 稔)					
特集 アソシエーション・フォーラム 2		社会運動		283	03.10
21世紀市民社会とアソシエーション(佐藤慶幸)					
サブシステム社会のイメージ-「労働」概念の転換こそ必要	古田睦美	社会運動		283	03.10
ルカーチとフランクフルト学派	西角純志	情況		4-10	03.11
新たな党風の創造をめざして	朝倉文夫	新世紀		205	03.7
職場に労働者党組織をガッシリと創りだすぞ	川中建三	新世紀		205	03.7
ブントのような組織を二度とつくってはならない	森 茂	新世紀		205	03.7
わが党組織建設の新たな段階を切りひらけ!	植田琢磨	新世紀		205	03.7
われわれ若い世代が反スタ組織を創るのだ!	米井 繁	新世紀		205	03.7

女性差別撤廃をすすめるために	堀江ゆり	前衛	769	03.11
特集 地域産業おこしの戦略－産学官連携と起業家育成		地域開発	469	03.10
日本のベンチャービジネス活性化への提言（国保元愷）今、最も活発な産学官連携地域（関 満博）産学官民連携INS（小川 智）				
公共事業評価における環境配慮と経済効率性の統合	長谷川弘	人間環境学研究（広島修道大）	2-1	03.9
「予防的」環境保護措置の実施に関する法的問題	下村英嗣	人間環境学研究（広島修道大）	2-1	03.9
特集 福祉国家論の現在		一橋論叢	130-4	03.10
経済社会学は福祉国家をどのように論じるか（渡辺雅男）グローバリゼーションは福祉国家の終焉か？（加藤哲郎）福祉国家の転回－新自由主義から個的社会へ（高田一夫）「社会的排除」問題と「21世紀型完全雇用」構想（深井英喜）若年失業・若年非正規雇用の増大と政策（西野史子）「法と秩序」政策からみるイギリス「ニュー・レイバー」（山口 響）				
『空想より科学へ』で現代社会を読む	熊谷重勝, 川村訓史	まなぶ	548	03.10
『資本論』第2部第1稿の再生産論について（シンポジウム）				
	伊藤 武	マルクス・エンゲルス・マルクス主義研究	40	03.9
国連女性差別撤廃委員会における日本レポートの審議とNGO	山下泰子	労働法律旬報	1559	03.9上旬
* フェミニスト福祉政策原論	杉本貴代栄編著	ミネルヴァ書房	A5.245	04.3
* 女性学との出会い	水田宗子	集英社	B40.220	04.5
* ベーベルの女性論再考	昭和女子大学女性文化研究所編	御茶の水書房	A5.262	04.3
* 福祉市民社会を創る	加藤春恵子	新曜社	B6.357	04.3
* 水俣学研究序説	原田正純, 花田昌宣編	藤原書店	A5.371	04.3
* 労働者問題とキリスト教	W. E. フォン・ケテラー著 桜井健吾訳・解説	晃洋書房	A5.232	04.4
* 「勤労者福祉」グラビア集		全国勤労者福祉振興協会	B5.1冊	04.5
* 現代日本政治	五十嵐仁	八朔社	B6.237	04.5
* 自分らしく生きる	南美希子他	全国勤労者福祉振興協会	A5.74	04.5
* 未知なる世界へのあこがれ	西山華耶	全国勤労者福祉振興協会	A5.85	04.5
* データブック国際労働比較 2004		労働政策研究・研修機構	A5.265	04.1
* 社会保障統計年報 平成15年版国立社会保障・人口問題研究所編		法研	B5.561	04.3
* 社会保障年鑑 2004年版	健康保険組合連合会編	東洋経済新報社	A5.388	04.5
* パートタイマー白書 平成16年版アイデム人と仕事研究所編		アイデム	A4.79	04.3
<b>1. 労働論</b>				
労働・21世紀への挑戦（講演）	正村公宏	ひょうご労働図書館紀要	創刊号	02.3
<b>2. 労使（資）関係論</b>				
「工場閉鎖」が浮き彫りにする終身雇用の理想と現実	溝上憲文	労務事情	1041	03.10.15
<b>3. 労働経済論（含 賃金論）</b>				
内生的技術革新と所得格差	竹中 治	東海大学紀要 政治経済学部	35	03.8
基本的な最適成長理論と完全雇用	鈴木康夫	彦根論叢（滋賀大）	343	03.7
<b>4. 経営労務論</b>				
* 労務管理概論 改訂版	佐々木常和	西日本法規出版	A5.190	04.4
<b>5. 社会政策, 社会福祉, 社会保障論</b>				
特集 「改革」をのりこえる社会福祉の将来像と全体像		総合社会福祉研究	22	03.3
高齢化社会における社会資本	川出真清, 別所俊一郎, 加藤竜太	ESRI Discussion paper series	64	03.10
医療の規制緩和（改革）と医療制度改革	尾形裕也	改革者	519	03.10
社会保障改革の現局面と運動の課題	芝田英昭	月刊全労連	82	03.11
特集 医療保障の原点を問う		月刊保団連	799	03.10
保団連・医療保険制度改革提言の議論を深めるために（住江憲勇）医療提供体制改革について（斉藤隆義）				
医療保障の基本目標と改革の方向（津田光夫）				
要適正化医療費の種類, 背景と適正化方策	大野吉輝	週刊社会保障	2253	03.10.6

中国社会保障制度の新たな展開	劉 曉梅, 張 向達	賃金と社会保障	1354	03.9下旬
特集 年金資産運用理論の実際の適用への理解に向けて		年金と経済	22-3	03.10
企業年金に関する会計基準と資産運用・制度運営の関係について (臼杵政治) 今後の経済環境と年金積立金運用 (若杉敬明) コーポレート・ガバナンスの改善と企業活力の向上 (首藤 恵) アジア4ヵ国の動向 (山本克也) 年金制度を考える (シンポジウム) (吉原健二 木倉敬之 飯野奈津子 久保知行 白石真澄 醍醐聰 酒井英幸) 他				
生存権の自由権的效果について	山崎登志雄	龍谷大学大学院法学研究	5	03.9
* 福祉国家と社会権	竹内真澄	晃洋書房	A5.242	04.4
<b>8. 職業教育・訓練論</b>				
日本の教育経済学	小塩隆士, 妹尾 渉	ESRI Discussion paper series	69	03.10
ものづくりと人材育成	長谷川洋	能力開発21	24-10	03.10
<b>II 労働問題</b>				
<b>10. 総記</b>				
大学は変わったか?	伊田久美子	インパクション	138	03.10
アメリカ人の働き方は変化したのか (1)	伊藤健市	関西大学人権問題研究室紀要	47	03.9
特集 新しい生き方/働き方-テレワークの可能性		勤労者福祉	74	03.10
就業の多様化とテレワーク (下崎千代子) テレワークが拓く地域の新たな可能性 (会田和子) 雇成型テレワークを考える (小豆川裕子)				
韓国企業の非正規労働と女性労働	明 泰淑	経済と経営 (札幌大)	33-4	03.3
働きやすい職場作りのために深刻化するパワーハラスメントの現状と対応策	岡田康子	労働法学研究会報	2301	03.8.1
* 大学生の就職と採用	永野仁編著	中央経済社	A5.203	04.1
* 退職・転職を考えたらこの1冊 改訂版	岡田良則	自由国民社	A5.183	04.2
<b>11. 雇用・労働市場</b>				
フランスの雇用問題	Andrew Burns	Observer oecd	238	03.7
エジプトにおける海外出稼ぎと国内労働移動のメカニズム	柏木健一	アジア経済	44-10	03.10
2007年 団塊世代はどこへ行く	山上俊彦, 牧野潤一, 斎藤太郎, 原 敏之, 立澤芳男, 河内哲郎	エコノミスト	81-55	03.11.4
デフレ不況とワークシェアリング	下崎千代子	大阪労働		03.3月号
若者の就業めぐる今日の問題	小杉礼子	大阪労働		03.9月号
若年者等へのキャリア形成支援の仕組みづくり	岩下修一	関西経協	57-10	03.10
賃下げはどこまで続くか	神代和欣	関西経協	57-10	03.10
「構造改革」下における失業率の実相	堀越芳昭	協同の発見	135	03.10
外国人留学生の就職	(小林正宏 北本 暢 木野 明 深尾匡介 包凡 トン ティ タオ	聞き手: 国際人流編集局)	国際人流	197 03.10
サービス残業をなくせば一六〇万人の雇用が創出できる	門倉貴史	前衛	769	03.11
求人票からみた地域労働市場	上原慎一	地域総合研究 (鹿児島国際大)	31-1	03.9
失業率「横ばい」は実勢か? (報告)	飯塚信夫	日本経済研究センター会報	912	03.10
ワークシェアリング オランダ・モデルから兵庫型へ	小西康生	ひょうご労働図書館紀要	創刊号	02.3
特集 リストラ反対, 雇用と地域経済を守ろう		労働運動	472	03.11
開会あいさつ (鎌田 保) 主催者あいさつ 集会を運動発展のバネに (熊谷金道) ルールある経済社会に (寺間誠治) 地域経済守る共同の前進を (山下芳生)				
不安定化する社会の中の若者	山田昌弘	労働調査	414	03.10
本誌調査 雇用形態の多様化と処遇制度等に関する調査 (2003年)		労務事情編集部 労務事情	1040	03.10.1
<b>12. 労働条件</b>				
看護職場の医療事故防止実態調査結果・報告書 (抜粋)	日本医労連看護闘争委員会	医療労働	455	03.9

育児休業を取得して（座談会）（大日向雅美, 小野芳浩, 高橋純子, 中村美樹, 深川賢一） 人事院月報 650 03.10

13. 賃金問題

ゆれる退職金制度・企業年金制度	坂口正之	大阪労働	03.5月号
わが国における申告納税制度と源泉徴収制度	横山直子	経済情報学論集（姫路獨協大）	17 03.3
公務員賃金制度改革と「新しい賃金運動」	木下武男	全水道	71 03.5
2003年度 所定労働時間と休日日数の実態	労務行政研究所編集部	労政時報	3603 03.10.3
* 能力・仕事別賃金の実態 2004年度版	社会経済生産性本部生産性労働情報センター		B5.94 04.5.26

14. 労働時間

「2002年度夜勤実態調査」結果（抜粋）日本医療労働組合連合会	医療労働		455 03.9
---------------------------------	------	--	----------

16. 女性労働

* 雇用平等ガイドブック 平成15年度	東京都産業労働局労働部労働環境課		A5.52 04.3
---------------------	------------------	--	------------

17. 中高年労働

定年後の再雇用嘱託者の賃金	政経研究所	旬刊労働実務	1409 03.10.11
高齢就業者のための快適職場作り	渡辺三枝子	労働かながわ	613 03.10
* 退職後の団塊の世代の活用についての調査報告書	東京都労働局産業政策部調査研究課		A4.197 04.3
* 高齢化社会における企業と個人（従業員）の現状と対応に関する実態 第11回調査報告書	中高年齢者雇用福祉協会		A4.125 04.5

18. 障害者労働

障害をもつアメリカ人法と“必要な配慮”について（上）	伊藤健市	関西大学人権問題研究室紀要	47 03.9
地域で共に障害者が働くことのできる地域づくりをめざして	加藤 保	総合社会福祉研究	23 03.9
わが国における障害者雇用の促進の現状と課題	森 隆男	中京学院大学研究紀要	10-1/2 03.1

19. 外国人労働

International labor migration and the status of migrants in receiving countries	Komai Hiroshi	社会学ジャーナル（筑波大）	28 03.3
---	---------------	---------------	---------

21. 労災, 職業病, 健康問題

労働災害の民事損害賠償と労災保険（308）	安西 愈	月刊ろうさい	54-10 03.10
不安全行動の防止, 個人スキルの育成で安全のルールを守らせる風土づくりを！	三菱電機(株) 姫路製作所	労働安全衛生広報	829 03.10.15
特集 職業がん		労働と医学	79 03.10
染料工場での下咽頭がん（岩角祐吏）染料工場における膀胱がん（中山正勝）造船労働者の職業がん（悪性中皮腫）の労災認定（坂本伸夫）東京土建のじん肺・石綿（アスベスト）の職業病対策（三宅一也）靴職人の有機溶剤作業と職業がんの疫学調査（豊田太一）じん肺と肺がん労災認定を求める闘いの軌跡（田村昭彦）	職業がん・職業関連がん（渡部眞也）		
特集 どう進めるか 労働安全衛生マネジメントシステム 1		労働の科学	58-11 03.11
企業の社会的責任と労働安全衛生マネジメントシステム（坂 清次）			
特集 どう進めるか 労働安全衛生マネジメントシステム 2		労働の科学	58-11 03.11
労働組合にとっての労働安全衛生マネジメントシステム（西野方庸）			
特集 どう進めるか 労働安全衛生マネジメントシステム 3		労働の科学	58-11 03.11
化学物質のリスクアセスメントの実際（原 邦夫）			
特集 どう進めるか 労働安全衛生マネジメントシステム 4		労働の科学	58-11 03.11
OSH-MSの初期導入時の規格（木田哲二）			
* 腰痛を防ごう！	厚生労働省安全衛生部労働衛生課編	中央労働災害防止協会	A5.85 03.11

23. 生活問題

勤労者・国民への大増税路線批判と私たちの提案	大野 亘	月刊全労連	82 03.11
福祉NPOの実態と独自性	朝倉美江	総合社会福祉研究	23 03.9
阿久根市における地域福祉と社協活動	高橋信行	地域総合研究（鹿児島国際大）	31-1 03.9
* えひめ生活白書 2004年		えひめ勤労者生活情報センター	A4.64 04.2

\* 愛媛の家計 2003年家計調査報告書

えひめ勤労者生活情報センター A4.53 04.3

### Ⅲ 労働運動

30. 総記			
JAM2003年賃金・労働条件調査 集計1	JAM本部労働政策局	月刊JAM	49 03.9
労働法から見た公務員法改正の課題	清水 敏	月刊全労連	82 03.11
新たな労働審判制度導入と労働委員会制度のゆくえ	水谷研次	地域と労働運動	36 03.10
司法制度改革と労使関係紛争	元原利文	ひょうご労働図書館紀要	創刊号 02.3
31. 労働組合・運動論			
特集 大運動・大闘争の前進のために	建交労雑誌版理論集		18 03.秋
「下請振興基準(案)」に対する建交労の意見(建交労中央本部) 東京大気汚染公害裁判とディーゼル車対策問題(西村隆雄) 改正・下請2法の積極活用を(中島康浩 藤好重泰) トンネルじん肺根絶闘争の展望(山下登司夫) EUの振動障害予防対策(深浦義彦) 高齢者事業団などに対する随意契約の促進について(赤羽目寛) 事業団の現状と事業団運動の未来(福士吉之助)			
生きた労働運動を發展させるために	石原 均	季刊ひとびと	23 03.秋
グループ労連・労協の再構築への期待	村杉靖男	スタデイ	42.9 03.9
労働者運動の今日的課題	松枝佳宏	地域と労働運動	36 03.10
大手に影響されることなく、中小労組を結集し(三月内)、独自の中小労働運動を構築しよう!(インタビュー)(落合清四 インタビュアー:薩川隆一) 労働リーダー			
			27-10 03.10
時には労働組合は経営活動(リストラ人事などに対して)を敬遠するぐらいでないと駄目だ! 経営者の暴走を抑制するために産別JAMがある! 先手必勝で経営者をハンドリングせよ!(インタビュー)			
	小出幸男, 小井戸有治	労働リーダー	27-10 03.10
連合労働運動の明日を語る	笹森 清, 高木 剛	労働リーダー	27-10 03.10
32. ナショナルセンター			
組合の原点に立ち返り運動を再構築	水野武司	あけぼの	21-3 03.10
民主的公務員制度確立9・5決起集会	坂内三夫, 宮本岳志, 山谷 修, 東森英男, 松本利寛, 堀口士郎	月刊全労連	82 03.11
リストラ反対, 雇用と地域経済を守る全国交流集会	鎌田 保 熊谷金道 貝之瀬信夫 上條栄治 谷正比呂 三木陵一 田中章史 加藤益雄 豊田信雄	月刊全労連	82 03.11
連合「政策・制度 要求と提言」の2002年~2003年度の結論と動向	日本労働組合総連合会	れんごう政策資料	146 03.9.25
33. 地域別・産業別共闘			
「頼れる産別」基幹労連が発足 連帯・創造・向上かかげ前進	小井土有治	労働リーダー	27-10 03.10
34. 単産, 単組			
活動方針案を読む	片岡和夫, 平山誠一, 小堀廣行, 馬越洋造, 大内教正	海員	55-10 03.10
職場自治研活動の推進	網本 渉, 多田哲子, 吉川秀樹, 村中 貴	季刊自治労連	96 03.秋季
自治労21世紀宣言(案)		コミュニケーション	31-10 03.11
自己啓発の保障を含む研修の充実が課題	田口芳朗	先見労務管理	1235 03.10.25
時間外労働時間は年間平均207時間以上に上る	田口芳朗	先見労務管理	1233 03.9.25
国労第71回大会を終えて	佐藤清司	地域と労働運動	36 03.10
36. 賃金闘争(含 生活改善闘争)			
企業年金変更と労働組合の留意点	和泉信俊	UIゼンセンコンパス	53-11/12 03.11/12
特集 なくそう不払い残業		月刊労働組合	459 03.10
不払い残業と労働者の課題(松本重延) 不払い残業撲滅は春闘改革の基礎(山口登守) 超勤実態を手帳づけ, 改善へ大きな力に(長尾宗位) 組合員の署名押印で一四〇〇万円請求(酒井和正) “わずかな調整額で不払い放置”を改善へ(住友 肇)			
* 連合白書 2004	日本労働組合総連合会編	コンポーズ・ユニ	A4.96 03.12

39. 権利闘争			
90年代に入って一直線に高まる 国立情報学研究所の非常勤職員に対する雇止めについて	千葉 茂	労働情報	633 03.10.15
国立情報学研究所非常勤職員組合		労働法律旬報	1559 03.9.上旬
42. 労働者福祉運動			
新しい働き方を考えるシンポジウム in さいたま 民医連におけるヘルパー労働問題にたいする視点 (案)	暉峻淑子	協同の発見	135 03.10
全日本民医連介護問題プロジェクト		月刊民医連資料	366 03.10
44. 労働組合と社会問題, 社会運動			
* 私立大学新入生の家計負担調査 2003年度		東京地区私立大学教職員組合連合	A4.65 04.3

#### IV 経営労務

50. 総記			
新日本型経営が見えてきた			
加護野忠男, 池原照雄, 竹村之宏, 古谷隆一, 飯田史彦, 沼上 幹	エコノミスト		81-55 03.11.4
Technology transfer and dynamic labor qualification under different conditions of regional development (1)			
	Karl-Heinz Schmidt	大分大学経済論集	55-3 03.9
The experience of railway privatisation in Japan	Mitsuhide Imashiro	経営論集 (大東文化大)	6 03.9
持株会社と企業グループ	下谷政弘	経済史研究 (大阪経済大)	6 02.3
人事・賃金に関する諸問題と最近の傾向	小柳勝二郎	月刊経営労務	584 03.10
デュボン社における人間組織の卓越性	森 俊治	修道商学	44-1 03.9
1990年代以降におけるカイシャの経営課題とその対応	三浦雅洋	西南学院大学商学論集	50-1/2 03.9
特集 組織研究における心理学の新しい展開		組織科学	37-1 03.9
目標による管理の新たな展開 (古川久敬) キャリアの危機としての非自発的失業者の再就職活動 (坂爪洋美)			
組織における安全と倫理についての社会心理学的観点 (岡本浩一)			
特集 企業の社会的責任と評価		部落解放研究	154 03.10
社会性評価結果からみる日本企業の現状と課題 (岸本幸子) グローバル化時代の企業と人権 (中村清二) アジアの児童労働と企業 (香川孝三)			
「男女共同参画社会」の中の「男女」概念について	椎野信雄	文教大学国際学部紀要	14-1 03.7
持株会社下の「合理化」とその矛盾 (上)	城原多賀夫	労働運動	472 03.11
51. 人事・労務管理			
Changes in white-collar employment from the employee's perspective			
	Motohiro Morishima	Japan labor bulletin	42-9 03.9
環境管理と企業体制	菅家正瑞	経営と経済 (長崎大)	83-2 03.9
私傷病長欠の取り扱い各社の実態	政経研究所	旬刊人事と厚生	1668 03.10.17
「成果主義導入」がライン管理職に与える負担	梅崎 修	スタデイ	42-10 03.10
成果に連動した報酬のしくみを導入する	菊谷寛之	先見労務管理	1233 03.9.25
日産自動車の新・人事マネジメント	溝上憲文	賃金事情	2441 03.10.20
マイスター制度の新たな展開	岡隆一郎	賃金実務	932 03.9.1
現業部門にも成果主義を導入した事例		労政時報	3604 03.10.10
職能資格制度のリニューアルを考える 社会経済生産性本部経営アカデミー		労政時報	3604 03.10.10
特集 先進導入企業にみる企画業務型裁量労働制の実際		労政時報	3605 03.10.17
複線型の勤務体系「新HOPワーク制」に移し, 成果に見合う処遇につなげる (和南城勝俊) 適用者は121人, ハイリスク・ハイリターンな処遇が実現 (労政時報編集部 若島司) 成果主義を意識し, 主任層対象にVワーク制度を導入 (労政時報編集部 木村邦明)			
三洋電機のワークシェアリング事例	鍋田周一	労政時報	3603 03.10.3
特集 雇用システムを考える		労働調査	414 03.10

新たな雇用システムの課題（宮本光晴）社会契約と雇用システム（宮坂純一）雇用システムの変化と“多様で柔軟な働き方”（協坂 明）新たな雇用戦略に向けた断片的覚書（龍井葉二）日本型雇用システムの実像を探る：年功主義から成果主義へ？（仁田道夫）				
日米における長期雇用の実態	加藤隆夫	労働調査	414	03.10
* 職能資格制度 改訂5版	楠田 丘	経営書院	A5.237	03.12
* モチベーション自己革命	小笹芳央	講談社	B6.222	03.12
* 「キャリア・コンサルティングの効果的普及のあり方に関する研究会」報告書	中央職業能力開発協会		A4.35	03.3
* 人材大国の創造に向けたキャリア関係情報の開示のあり方等に関する研究会調査結果	中央職業能力開発協会		A4.370	03.3
* 人材大国の創造に向けたキャリア関係情報の開示のあり方等に関する研究会調査研究報告書	中央職業能力開発協会		A4.132	03.3
* パラサイト社員の活用術	野村正樹	NHK出版	B40.203	04.4
<b>52. 賃金管理</b>				
賃金制度の課題と将来像（座談会）（小林士郎，阪口克己，中川雅之）	司会：伊藤 実	関西経協	57-10	03.10
デフレ時代の賃金のあり方と今後の課題（2）	飯野峻尾	旬刊労働実務	1408	03.10.1
三菱自動車工業 資格制度・一律的な定期昇給全廃，成果を適正に反映	小林弘知	労働法学研究会報	2302	03.8.10
<b>54. 定年制，退職金，企業年金</b>				
トヨタ自動車の年金制度改革	伊藤憲行	日労研資料	1278	03.10
ファーストリテイリングUNIQLOの年金制度改革	越川康成	日労研資料	1278	03.10
* 退職金制度実態調査結果労働事情調査結果報告書 平成15年度	長野県社会部労政課労政課編	長野県社会部労政課労働科学研究室	A4.56	04.3
* 企業年金ポイント解説 04/05	和泉信俊	社会経済生産性本部生産性労働情報センター	A5.189	04.6
<b>55. 福利厚生</b>				
社有・借上独自身察各社の実態	政経研究所	旬刊人事と厚生	1667	03.10.7
地方自治体90団体 公務・通災見舞金と長欠保障		旬刊福利厚生	1816	03.10.18
2003年版 民間企業155事業所対象 職場給食の経営指標と価格		旬刊福利厚生	1817	03.10.28
福利厚生の再生と進化に向けて（21）	西久保浩二	旬刊福利厚生	1817	03.10.28
<b>56. 教育・訓練</b>				
複雑な時代に対応できるリーダーづくり	小林 薫	企業と人材	824	03.10.20
特集 モノづくり人材育成のスタンスを固める		企業と人材	823	03.10.5
継続的な「オークマ技術・技能競技大会」でOJTを補完し，若手・中堅層の育成を図る（北井 弘）技能教育は層別 と技能向上施策の二本柱で推進チャレンジ技能検定でモチベーションアップ（中田正則）「心」・「技」・「体」を研修の三本柱にしてモノづくりの“技”と“感動”を教える（阿部まさ子）				
新入社員は「成長へのコミットメント」	菊川寛之	先見労務管理	1235	03.10.25
新規なソフトウェアを操作するときの熟達化の過程の分析	中嶋輝明，後藤靖宏	北星学園大学経済学部北星論集	43-1	03.9
<b>V 労働政策</b>				
<b>60. 総記</b>				
男女共同参画社会の実現可能性	田中重人	季刊家計経済研究	60	03.秋
公務員制度改革の局面と，ILO勧告実現の取り組み	佐藤幸雄	全水道	70	02.12
<b>61. 雇用政策</b>				
高齢者雇用促進月間（1）		エルダー	25-10	03.10
技術進歩としての規制改革	八代尚宏	日本経済研究センター会報	912	03.10
<b>62. 賃金政策</b>				
特集 2003年人事院勧告総特集号		国公労調査時報	490	03.10
問われる公務員賃金政策（丸谷 肇）2003年人勧の分析と批判（国交労連調査部）				

人事院をどう見るか	早川征一郎	賃金と社会保障	1354	03.9下旬
<b>64. 職業教育・訓練政策</b>				
* 中国の職業教育拡大政策	劉文君	東信堂	A5.282	04.3
<b>65. 社会保障、社会福祉</b>				
長時間介護はなぜ解消しないのか?	清水谷論, 野口晴子	ESRI Discussion paper series	70	03.10
医療の規制改革は社会保障の解体	大山正夫	医療労働	455	03.9
これからの地方自治と介護保険	大森 彌	介護保険情報	4-7	03.10
制度見直しの視点・論点	阿部正俊, 山井和則	介護保険情報	4-7	03.10
祖母からみた家族境界	小野寺理佳	季刊家計経済研究	60	03.秋
特集 転機を迎える年金		季刊家計経済研究	60	03.秋
世代からみた年金(高山憲之) これまでの年金, これからの年金(対談)(橘木俊詔 大沢真理) 年金と財政(金子能宏 中田大悟 宮里尚三) ジェンダーと年金(本沢巳代子) 年金制度と給付の国際比較(勝又幸子)				
保育サービスの潜在需要と均衡価格	周 燕飛, 大石亜希子	季刊家計経済研究	60	03.秋
年金制度は何処へ	西野黎子	季刊ひとびと	23	03.秋
英国の年金改革で注目される事項	榊原 毅	企業年金	290	03.10
医療経済と健康科学に関する基礎研究(第1報)	小田慶喜	経済情報学論集(姫路獨協大)	17	03.3
スウェーデン年金改革とAARPの年金政策	渡部記安	月刊労働組合	459	03.10
国民年金「皆年金」の是非を迫る未納・未加入	宮武 剛	健康保険	57-10	03.10
訪問介護事業所におけるコーディネート実践に関連する要因				
	鳥海直美, 岡田進一, 白澤政和	厚生指標	50-11	03.10
外国人の子どもの保育(上)	田房由起子	国際人流	197	03.10
国民皆保険制度の戦略的運営の研究(9)	福田 敬	社会保険旬報	2185	03.10.1
短時間労働者に対する厚生年金適用の問題点	高梨昇三	社会保険旬報	2185	03.10.1
国民皆保険制度の戦略的運営の研究(10)	西田在賢	社会保険旬報	2186	03.10.11
長野県の老人医療費はなぜ低いのか	井出 守	社会保険旬報	2186	03.10.11
社会保障の政策効果と財政方式	権丈善一	社会保険旬報	2184	03.9.21
就業と生活形態の多様化についてオランダモデルの示唆するもの(下) 佐藤仁之		社会保険旬報	2184	03.9.21
地域福祉権利擁護事業に携わる「専門員」の連携活動の実態と「連携活動評価尺度」の開発(下)				
	筒井孝子	社会保険旬報	2184	03.9.21
保険料水準固定方式の導入を提言(インタビュー)	宮島 洋	週刊社会保障	2254	03.10.13
ホームレス問題検討の処方箋	井下田猛	週刊社会保障	2254	03.10.13
日本の雇用保障制度の再評価	岡 伸一	週刊社会保障	2255	03.10.20
老人医療費の分析手法について(上)	高田聖治	週刊社会保障	2255	03.10.20
公的年金と「世代間損得論」	年金経済研究会	週刊社会保障	2256	03.10.27
訪問介護契約と利用者の権利擁護	本沢巳代子	週刊社会保障	2256	03.10.27
老人医療費の分析手法について(下)	高田聖治	週刊社会保障	2256	03.10.27
患者負担の引き上げが医療費に及ぼす影響	田畑雄紀	千里山経済学(関西大)	37-1	03.9
高齢者の生活状況と公的年金の課税制度の研究	木下 淳	千里山経済学(関西大)	37-1	03.9
誰のためのセーフティネットか・生活問題の深刻化と生活保護制度への期待				
	藤城恒昭	総合社会福祉研究	23	03.9
だれもが安心してくらせる男女平等社会にむけ, 社会保障・税・賃金の「個人単位化」をどう考えるか				
	中嶋晴代	総合社会福祉研究	23	03.9
特集 地域再生と社会福祉-住民全体の福祉活動				
		総合社会福祉研究	23	03.9
地域と社会福祉(中 澄子) 地域再生と社会福祉(真田 是) 地域再生と社会福祉(寺田 玲) 福島県からの取り組み住民自治の原点に戻る(鈴木典夫)				
日本における脱施設政策の批判的検討	塩見洋介	総合社会福祉研究	23	03.9
社会福祉改革と生活保護法「改正」の展望	清水浩一	賃金と社会保障	1355	03.10.1旬

女性と年金 (2)	杉井静子	賃金と社会保障	1355	03.10	上旬
女性と年金 (1)	杉井静子	賃金と社会保障	1354	03.9	下旬
日本経済の体力に応じた制度へ	小塩隆士	日本経済研究センター会報	912	03.10	
エーデル改革とその後の動向	野口 尚	日本社会事業大学研究紀要	49	02.12	
社会保障・医療改悪の設計図と改革の青写真 (中) -1	日野秀逸	民医連医療	375	03.11	
特集 民医連の小児医療・保育のいま		民医連医療	375	03.11	
民医連の小児医療の役割と展開 (深沢尚伊) 保育の現場から見た子を巡る実態と民医連の保育所の役割 (鈴木令子) 民医連「一人小児科」医師の問題点と展望 (大久保節士郎)					
オランダの年金改革 (報告)	茶谷和俊	連合総研レポートDIO	176	03.10	
* 退職サポートガイドブック	退職生活研究会編著	情報センター出版局	B6.238	03.5	
* 年金を問う		日本経済新聞社	B6.277	04.3	
* これが生活保護だ	尾藤広喜, 松崎喜良, 吉永純編著	高菅出版	A5.378	04.4	
<b>66. 労働法</b>					
賃金体系の変更と不利益変更問題	福島 正	関西経協	57-10	03.10	
特集 労働法制と働く人の権利		勤労よこはま	463	03.10	
労働法制と働く人の権利 (浜村 彰) 労働法改正とこれからの働き方 (松田保彦)					
フランス労働審判所に関する若干の覚え書き	矢部恒夫	修道法学 (広島修道大)	24-1	01.9	
フランス労働審判所に関する若干の覚え書き (2)	矢部恒夫	修道法学 (広島修道大)	26-1	03.9	
契約労働者の概念と法的課題	鎌田耕一	日本労働法学会誌	102	03.10	
「契約労働者」保護の立法的課題	永野秀雄	日本労働法学会誌	102	03.10	
司法制度改革と「労働」(講演)	高木 剛	日本労働法学会誌	102	03.10	
趣旨と総括	毛塚勝利	日本労働法学会誌	102	03.10	
趣旨と総括	盛 誠吾	日本労働法学会誌	102	03.10	
仲介型並びに下請型委託就業による契約労働者保護の課題	小侯勝治	日本労働法学会誌	102	03.10	
中国における雇用の流動化と労働関係の終了 (報告)	山下 昇	日本労働法学会誌	102	03.10	
ドイツにおける被用者概念と労働契約 (報告)	皆川宏之	日本労働法学会誌	102	03.10	
ドイツにおける労働契約法制の動向	根本 到	日本労働法学会誌	102	03.10	
独仏の新潮流と日本法への示唆	野川 忍	日本労働法学会誌	102	03.10	
フランスにおける労働契約法の動向	奥田香子	日本労働法学会誌	102	03.10	
ベトナムの市場経済化と労働組合のドイモイ (報告)	斉藤善久	日本労働法学会誌	102	03.10	
立法過程から見た労働関係の内閣提出法律案に対する修正 (報告)	寺山洋一	日本労働法学会誌	102	03.10	
労働条件変更法理の再構成	古川景一	川口美貴	102	03.10	
行政機関の多様性と労働条件決定システム (報告)	渡辺 賢	日本労働法学会誌	101	03.5	
行政法学の立場から見た公務員制度改革	晴山一穂	日本労働法学会誌	101	03.5	
公務員労働関係法制の改革と公務員の範囲 (報告)	清水 敏	日本労働法学会誌	101	03.5	
公務員労働団体の代表法理 (報告)	道幸哲也	日本労働法学会誌	101	03.5	
ドイツ法における労働契約と労働者概念 (報告)	橋本陽子	日本労働法学会誌	101	03.5	
労働者代表の選出をめぐる問題 (6)	大和田敢太	彦根論叢 (滋賀大)	343	03.7	
能力・成果主義賃金における法律問題	高橋賢司	労働法律旬報	1559	03.9	上旬
<b>67. 労働判例</b>					
返還免除期間の定めない研修費用返還規程は違法	川田知子	先見労務管理	1234	03.10.10	
労働条件の変更申込みを伴う雇止め効力と留保付き承諾の可否	根本 到	日本労働法学会誌	101	03.5	
採用拒否と不当労働行為	大和田敢太	法律時報	75-11	03.10	
職場のいじめによる自殺に関する市の損害賠償責任	小畑史子	労働基準	55-10	03.10	
労働協約による労働条件の不利益変更と公正代表義務 (2)	道幸哲也	労働判例	853	03.10.15	
いじめ防止環境整備の怠りは安全配慮義務違反	根本孔衛	労働法学研究会報	2303	03.8.10	
医師の倫理的行動規範に反する使用者の指示と解雇	沼田雅之	労働法律旬報	1559	03.9	上旬

従業員持株会社退会にともなう株式の精算方法	関本英幸	労働法律旬報	1559	03.9上旬
<b>68. 労働委員会</b>				
不当労働行為に対する行政救済とその司法審査の数量的観察	竹本英雄	中央労働時報	1018	03.10
* アニュアルレポート 2004		船員中央労働委員会	A4.65	04.3
* 石川県地方労働委員会年報 平成15年		石川県地方労働委員会事務局	A5.94	04.3
* 愛媛県地方労働委員会年報 平成15年		愛媛県地方労働委員会事務局	A4.62	04.3
* 大阪地労委年報 平成15年		大阪府地方労働委員会事務局	A5.792	04.3
* 岡山県地方労働委員会年誌 平成15年		岡山県地方労働委員会事務局	A4.91	04.3
* 沖縄県地方労働委員会年報 平成15年版		沖縄県地方労働委員会事務局	A4.85	04.3
* 鹿児島県地方労働委員会年報 平成15年版		鹿児島県地方労働委員会事務局	A4.127	04.3
* 京都府地方労働委員会年報 平成15年版		京都府地方労働委員会事務局	A4.167	04.3
* 佐賀県地方労働委員会年報 平成15年版		佐賀県地方労働委員会事務局	A4.52	04.3
* 鳥根県地方労働委員会年報 平成15年版		鳥根県地方労働委員会事務局	A4.80	04.3
* 都労委年報 平成15年		東京都地方労働委員会事務局	A5.463	04.3
* 年報 平成15年版		長崎県地方労働委員会事務局	A4.55	04.3
* 不当労働行為事件命令集 平成15年		東京都地方労働委員会事務局	A5.393	04.3
* 山口県地方労働委員会年報 平成15年版		山口県地方労働委員会事務局	A4.70	04.3

## Ⅵ 世界労働

<b>71. アジア</b>				
韓国労働者の“夏闘”と揺れ動く盧武鉉政権	金 元重	飛礫	40	03.秋
<b>73. ヨーロッパ</b>				
英TUCの戦闘的転換	翻訳：村上和幸	コミュニケーション	31-10	03.11
<b>75. 北アメリカ</b>				
特集 アメリカ労働運動の歴史 1		コミュニケーション	31-10	03.11
創成期から8時間労働制獲得したメーデーへ 戦争と大恐慌の時代をストライキで切り開く AFL-CIO指導部の裏切りに抗してたたかうアメリカ労働者よ、私たちはあなた方と共に闘いたい	越海 進	新世紀	205	03.7
岐路に立つアメリカの反戦運動	越山行蔵	新世紀	205	03.7

## Ⅶ 歴史

<b>80. 総記</b>				
日本国憲法における「社会保障」の誕生	北場 勉	日本社会事業大学研究紀要	49	02.12
* 経営と労働の明治維新	西成田豊	吉川弘文館	A5.247	04.6
<b>81. 労働史（日本）</b>				
研究調査：恵那繭糸資料目録と解説	大島栄子	中京学院大学研究紀要	10-1/2	03.1
* 在日朝鮮人社会の歴史学的研究	外村 大	緑蔭書房	A5.493	04.3
<b>82. 労働史（外国・国際）</b>				
三菱高島炭鉱への朝鮮人強制連行	竹内康人	在日朝鮮人史研究	33	03.10
<b>85. 労働運動史（日本）</b>				
労働運動に燃えた半生（21）	柴崎秀明	季刊ひとびと	22	03.夏
マルクス主義と日本労働運動（19）	川副詔三	季刊ひとびと	23	03.秋
労働運動に燃えた半生（22）	柴崎秀明	季刊ひとびと	23	03.秋
マルクス主義と日本労働運動（17）	川副詔三	季刊ひとびと	20	03.冬
電機連合加盟組合の「組合年齢」（報告）	中尾和彦	電機総研リポート	289	03.10
電機連合春闘50年の概略（2）	崎岡利克	電機総研リポート	289	03.10
* 偽装	鈴木敏督	本の泉社	B6.207	04.3

* 資料労働運動史 平成12年	厚生労働省編	労務行政研究所	B5.1099	043
* 戦後史の証言	江本嘉幸	全国勤労者福祉振興協会	A5.282	045
* 労働者文学作品集 4		労働者文学会議	B6.359	045
87. 社会主義運動史（日本）				
日本共産党がめざす新しい日本と世界	山口富男	前衛	769	03.11
89. 諸社会運動史				
部落解放運動から新たな地域住民運動へ	中島純男	人権21	166	03.10
核兵器廃絶に半生をかけて（対談）（新原昭治、西嶋有厚）		前衛	769	03.11
* 米騒動と都市地域社会	鳥田克彦	山川出版社	A5.227-252	04
* 米騒動の理論的研究	紙谷信雄		A5.308	04.3
* 狭山事件	鎌田 慧	草思社	B6.447	04.6

労/使・弁護士・労働法・労働問題研究者に必備の1冊!

# 最新版 事例で読む 労働法実務事典

角田邦重・西谷敏・金子征史・深谷信夫・豊川義明・徳住堅治編

◎労働者派遣法、男女雇用機会均等法、労働基準法、  
職業安定法などの改正法律を完全フォロー

## 最新版Q&A

280の事例でときあかす  
実務・実践のマニュアル!

◆定価(本体5,000円+税)



**旬報社** 東京都文京区目白台2-14-13 TEL03-3943-9911